

# 学力テスト過度の競争は

## 子どもにも有害

藤元 雅文 議員

文部科学省の方針転換により、14年度から学校の同意がなくても市町村教委が承認すれば県教委は、学校別成績を公表できるようになりました。

切磋琢磨し、お互いを高めるような競争は必要ですが、以前のような学校間競争が激化すれば被害を受けるのは子どもたちです。

町教委の判断は。

### 峯野教育長

公表に伴う様々な課題が懸念されることから慎重に対応します。

### いじめの現状と対策は

#### 藤元議員

12年度調査結果によると、県内でのいじめ件数は73

2件で、前年度に比べて倍増しているが、本町におけるいじめの現状と今後の課題は。

### 峯野教育長

小・中共、なしの報告を受けており、定期的なアンケートの実施、研修会や人件集会、保護者・地域との連携など、いじめ予防や早期発見に努めています。また、この9月にいじめ防止対策推進法が施行され、各学校で本年度中にいじめ防止基本方針を策定します。

### 給食でのアレルギー対策は

#### 藤元議員

調査によると食物アレルギーを持つ子どもは、この10年間で倍近くに増えてお

り、死亡事故も起こっています。給食の民間委託も始まりますが、対策の現状、今後の課題は。

### 木村教育次長

対象の児童・生徒に原材料を詳細に記入した献立表を届け、それによって自分で除去するか、代替え食を持参して対応しています。

今後、調理員・学校職員の教育、保護者・病院との連携など、課題は少なくありませんが、まず最初に、学校管理指導表、アレルギー

疾患用を用いて子どもの状況を正しく把握し、適正に対応することが求められていると考えています。

### 土曜授業は必要か

#### 藤元議員

石井町は、アンケートを行い保護者の賛成が多かったということで土曜授業を導入します。ただ、他の地域でのアンケート結果でも



学校給食風景

### 中教審答申案は歴史逆行ではないか

#### 藤元議員

教育基本法、教育委員会法は、戦前の軍国主義教育により多くの青年を戦場に送ってしまった痛苦の反省からできるだけできてきた法律ですが、今回の教育委員会法の改定案は、これらの理念を大きく変えてしまうものです。見解は。

### 峯野教育長

仕組みや制度を改めても複雑、多様化する教育課題の直接的な解決にはなり得ない。大切なことは、教育

共通しているのが教師、子どもの賛成が極端に少ないことです。安易に土曜授業に進めない大きな問題が潜んでいるのではないかと、様々な課題があり国、県の動きを注視しながら協議を重ねたいと思います。